※令和４年度以降入学生用

学校番号	T2101

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	（土）倫理講読	単位数	２単位	年次	１～４年次
使用教科書							
副教材等	「最新図説倫理」（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代社会に生きる主体として、自己の人格形成に努める実践的意欲を高めるために、倫理の学習をさらに発展させ、人間としての在り方生き方についての理解と思索をいっそう深めるましょう。

２　学習の到達目標

- 倫理の学習をさらに発展させ、人間としての在り方生き方についての理解と思索をいっそう深める。
- 現代社会に生きる主体として、自己の人格形成に努める実践的意欲を高める。
- 世界のなかの日本に生きる個人、国家の主権者、地方自治の担い手として、広い視野に立って、主体的に思索し行動する意欲や態度を育成する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	原典講読を通して、人間の生き方にかかわる先哲の思想･言行について、さまざまな地域・時代の思想を理解し、身につけている。	広い視野から自己や世界のあり方について思索し、今を生きる自己自身の生き方のために活用できる。	先哲の思想を、単なる歴史的遺物にとどめるのではなく、今を生きる自己自身のあり方について思索し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

月	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4月 5月 6月 7月	1 倫理講読入門 2 ギリシア思想① 3 ギリシア思想② 4 キリスト教① 5 キリスト教② 6 イスラム教 7 中国思想① 8 中国思想② 9 インド思想① 10 インド思想② 11 西洋近代思想① 12 西洋近代思想② 13 西洋近代思想③ 14 西洋近代思想④	１オリエンテーション 思索することの意義 第１章　世界の思想 A古代思想 ２哲学の始まり～ソクラテス ３プラトン～ヘレニズム思想 ４ユダヤ教とイエス ５原始キリスト教 ～中世キリスト教 ６イスラム教の基本的教義 ７儒家思想 ８道家思想 ９バラモン教と原始仏教 10仏教の発展　大乗仏教 Ｂ近代思想 11ルネサンスと宗教改革 12科学革命と認識論 13近代社会思想 14 カントとヘーゲル	a. ギリシア哲学の主要概念について理解できている（無知の知，イデア等）。 a. 一神教の基本的な考え方が理解できている。 a. 梵・我・輪廻・空などバラモン教と仏教の基本的な考え方を理解できている。 a. 人文主義の精神や懐疑の意義について理解できている。 a. 近代科学の意義と方法上の特色について理解している。 a. 儒家・道家の思想について理解できている。 a. 人間尊重の精神や合理的精神が現代文化に与えた影響を理解できている。 b. 思索することの意義について考えている。 b. 人間の有限性について考える姿勢を持っている。 b. 古代中国思想が提起する倫理的問題について自分なりの考察ができている。 c. 自ら考えようとする意欲を持ち、取り組んでいる。 c. ギリシア的な幸福観を通じて、自己の幸福について考える姿勢があるか。 c. 社会と個人のあり方について考える姿勢を持っている。	ワーク シート 小テスト	ワーク シート ミニ レポート	ワーク シート ミニ レポート
中間考査						
10 月 11 月 12 月 1 月	15 日本思想① 16 日本思想② 17 日本思想③ 18 日本思想④ 19 日本思想⑤ 20 日本思想⑥ 21 日本思想⑦ 22 日本思想⑧ 23 日本思想⑨ 24 日本思想⑩ 25 日本思想⑪ 26 日本思想⑫ 27 日本思想⑬ 28 現代思想① 29 現代思想② 30 現代思想③ 総まとめ	第２章　日本の思想 15　記紀万葉 16　平安仏教 17　鎌倉仏教①歎異抄① 18　鎌倉仏教②歎異抄② 19　鎌倉仏教③歎異抄③ 20　鎌倉仏教④正法眼蔵① 21　鎌倉武侠⑤正法眼蔵② 22　近世儒教①朱子学派 23　近世儒教②陽明学派 24　近世儒教③古学派 25　神道思想 26　日本の近代思想① 27　日本の近代思想② 第３章　現代思想 28　社会主義 29　実存思想 30　構造主義とポスト構造主義 総まとめ――よく生きるために	a:古代日本の倫理思想を理解している。 a:　仏教受容後の日本仏教の特色を理解できているか。 a:『歎異抄』や『正法眼蔵』の主要な思想を理解できている。 a:　ヘーゲル以後の社会主義・実存思想の基本的な考え方を理解できているか。 a:自己の生き方や考え方を、文章として適切に表現することができる。 b:朱子学派・陽明学派・古学派のそれぞれの特色を理解し、現代思想への連続性について考えることができる。 b:幕末から近代の思想家たちが課題としたことについて、自分の言葉で考察ができている。 b:現代思想が問題としている事柄について考えることができる。 c:最も身近な日本の思想を、自分の思索に生かそうとしている。 c:自らが現代の問題について考えようとする姿勢を持っている。 c:自ら主体的に考え・生きる姿勢を持っている。	ワーク シート 小テスト	ワーク シート ミニ レポート	ワーク シート ミニ レポート
期末考査						

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度